

2015年(平成27年)3月29日(火) NO 96号

K-PURO NEWS

【事業所】

◆	社名	株式会社 ケイプロ	http://www.k-puro.co.jp
◆	商号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆	本社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆	千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

【業務内容】



機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い



【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/
NPO 法人	さいたま起業家協議会	http://www.saitama-kk.org/
公益社団法人	千葉東法人会	http://www.chibahojin.jp/
一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
公益財団法人	モラロジー研究所	http://www.moralogy.jp/

【応援団体・企業】

TOHOAUTO INC. TOHO

我が国一の歴史と実績 Since 1957
公益財団法人 アイメイト協会

株式会社 ICST ICST corporation

GMB
CHIBA MODE BUSINESS

ごあいさつ

弊社の決算月は3月。

11期が終わり、早いもので4月から12期に入ります。

過去三度の赤字決算がありましたが、お陰さまで今期は営業・経常利益とも黒字決算の見通しとなりました。皆さまの温かいご支援とご理解、ご協力に心から感謝申し上げます。



さて、モラロジー道徳科学では、今この豊かなインフラの整備や環境は、先人の方たちの恩恵によって造られ、それにより平穏な日本で仕事をさせてもらっているのだから、税金はきちんとお支払いしなければならないと教えられ、可能な限り実践して参りました。こう書くとすごく儲かっているように見えますが、現実はこの税金支払いによりキャッシュが不足してしまいます。

弊社のこれからの課題は営業キャッシュフローの改善であり、それから社員雇用の充実と順を追って焦らず実行していきたいと考えています。 代表取締役 木戸 良樹

今月の良い話 「イエローハット創業者 鍵山秀三郎氏」



創業時の私は、ただただ夢中でした。
人が10時間働けば、私は14時間、16時間働きました。
24時間寝ずに働くこともよくありました。
当時は会社の車に乗り、しばしば遠方まで仕事に出向いていましたが、
旅館に泊まる時間もお金もなく、
いつも夜を徹して走り続けるか、車中で夜を明かしていました。
いまのようにエアコンのない時代です。

夏は窓を閉めて寝ると蒸し風呂のように暑く、開ければ体中蚊に刺されたものです。
冬は骨が凍るくらいまで冷え込み、
目が覚めて体を起こすとポキンと折れるのではないかと思うくらいでした。

そうした中で、先方が何を望まれているのかを必死で探り、
それに懸命にお応えして信頼を積み重ねてまいりました。
自分の体力、心を尽くせるだけ尽くして、
なんとか毎日を乗り越えていた私には、
もっと上手くやってやろうとか、もっと楽な方法はないか、
などと考える余地はまったくありませんでした。

よく“あの手、この手”といいますが、
人間には二本しか手はありません。
与えられた条件を生かしてやっていくしかないのです。
そうして至誠を尽くしていけば、
必ず見えなかったものが見えてきます。
どっちが東か西かも分からないような真つ暗闇の中でも、
いつか薄明かりが見えてくるものなのです。
これは私の体験から確信を持って言えます。

掃除をすると
心が磨かれる
謙虚な人にならる
えづく人にならる
感動の心が育まれる
感謝の心が芽生える

もし何も見えてこないとしたら、
まだまだ誠意の尽くし方が足りないと考えるべきです。
自分はこんなにやっているのに、
などと思っているうちはまだ駄目なのです。
この厳しい競争の時代に、そんな精神主義は通らないと考える人も多いことでしょう。
しかし、昔から競争のない時代はありません。
実際に私自身も、大変な競争の中を歩んでまいりました。
他社が目にも留めないわずかな隙間に目を向け、
それが少しでも広がるように努力を重ね、
道をひらいてきたのです。

記事提供 到知出版社

今月の良い話

「信長の発想」

信長は安土城で相撲の興行をよくやりましたね。
その第一回目の相撲の興行が終わって、
人がいっぺんに退散したらたちまち混乱して石垣から落ちて怪我人が出たんですよ。
それで家来の丹羽長秀に
「この次は怪我人が出ないようにしろ」
と命令したんです。

そうしたら奉行たちが集まって、
道路を広げたらいいとか、
橋を付け替えなきゃいかんとかいろいろ議論をして、
「費用もかかるし、時間もかかるけれど、いかがいたしましょうか」
と信長に具申すると、



信長は
「おまえたちは馬鹿だな。
混乱するのはみんながいっぺんに帰るからだ。
それを分散させる手を考えればいいじゃないか。
最後に何か一つ付け加えれば、
それを観るやつと観ないで帰るやつに分散するから
混乱しないだろう。」
といって、弓取り式というのを考え出したわけです。

確かに最後に弓取り式をやると、
それを観る人もいれば観ないで帰る人もいますから混乱しないんですね。
ハードではなくてソフトで解決する。
これは天才的な発想だと思います。

2020年の東京オリンピックの新国立競技場の問題も、
そういう柔軟な発想がないから
お金ばかりかかってしまうわけですよ。

あれは織田信長だったら
500億円でできますよ(笑)。



//////////
堺屋太一氏 (本名 池口小太郎)

1935年7月大阪市生まれ

日本の作家・評論家・元通産官僚・経済企画庁長官・元内閣特別顧問。

株式会社堺屋太一事務所および株式会社堺屋太一研究所の代表取締役社長。

内閣官房参与。様々な博覧会のプロデューサーとしても活動している。

記事提供 到知出版社

事件ファイル NO96 放置バイクの盗難未遂

日時 平成 28 年 2 月 23 日(火)22:13 ごろ

場所 千葉県船橋市

内容 どこからか盗難されたと見られるバイクが、数日間マンション駐輪場に放置されていた。ある日、目出し帽を被った建築作業員風の男が現れ、バイクを盗難しようと試みるも未遂に終わる。この男は、放置バイクをたまたま発見し盗難しようとしたのか、自身が放置したバイクを再び盗難しようとしたかのどちらかであろう。その後放置バイクは、警察により回収されていった。



プロ太の小話集 NO96 『 違い 』

刑務所 : 三度の食事が無料で出る

会 社 : 一食だけで、しかも自費

刑務所 : 真面目に働けば早く出られる

会 社 : 真面目に働けばさらに仕事が増える

刑務所 : 専用トイレがある

会 社 : トイレは共用

刑務所 : 経費は税金から支払われる

会 社 : 給料から税金が引かれる

刑務所 : いじわるな見張りがいる

会 社 : いじわるな見張りがいる



今月の K-PURO ニュースいかがでしたか？

昨日の選抜高校野球、木更津総合 VS 秀岳館の試合すごかったですね。

1点勝ち越して迎えた9回2アウト3ボール2ストライクから放った早川君の渾身のストレートは誰が見ても三振ゲームセットでした。

しかし、審判の手は拳がらず、その後緊張の糸が切れたように連打され逆転サヨナラを許してしまいます。夜のスポーツニュースでは、どの番組もあの最高の一球は報じず、逆転打の場面のみ放送されていました。

マスメディアは、スポーツにしろ、政治にしろ、重要なポイントこそきちんと伝えて頂きたいと注文します。

注:プロ太とは、写真のK-PURO番犬です (体長 10メートル・体重 1トン・無敵無敗)